

<Memo>

1 ページずつ伝えることを決める。→事前に紙に設計図を書いておく。
スライドの1枚目は背景や目的を書く。

（専門用語は簡単な説明をのせておけばよい→詳しい話はスライドの後半に載せる）

この次のページは研究成果やできると何が良いのかを書く。

公理化したのは工夫ポイント。（重要）

定義、公理や証明は論文の切り貼りでも大丈夫→ただし、スライドの冒頭の説明がより伝わるようにすること。